

分野2 「まちづくり」の取組

実施内容		
	これまでの取組状況及び令和元年度の取組	進捗状況
(2)「歩くまち・京都」を支える歩行空間の充実		
ア 道路機能分担に基づく歩行空間の創出		
56	観光スポットが集中している東大路通において、自動車抑制と歩道拡幅及び無電柱化 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・歩行環境改善策の実施（歩道の横断勾配改善）。 ・良好なバス待ち環境創出のため、清水道バス停（北行）をバス待ち客の滞留スペースが多く確保できる東山区役所前に移設 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催。	事業推進中
57	役割を終え、老朽化した横断歩道橋の撤去による歩行者優先の道路づくり 【京都市】 ＜令和元年度＞ 老朽化した横断歩道橋を2橋撤去し、歩行者優先の道路づくりを実施。	事業推進中
イ トランジットモール		
58	四条通での歩道拡幅による公共交通優先と自動車交通の抑制の取組を内容とするトランジットモール化の推進 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・整備後の四条通におけるエリアマネジメントの推進 観光シーズンにおける車両流入抑制対策（近畿圏SA・PA、道の駅でのパーク&ライド周知チラシの配架など）	事業がほぼ達成
(3)未来の公共交通の充実		
ア 新しい公共交通システム		
	(ア) LRT (Light Rail Transit)	
59	国の支援制度の活用や民間事業者との連携、導入方法や採算性など様々な課題整理を行い、次世代型路面電車車両 (LRV) の導入などを検討 【京都市】 ＜平成28年度＞ ・京都のまちの活力を高める公共交通検討会議報告書の公表（平成29年1月）	事業推進中
	(イ) BRT: Bus Rapid Transit	
60	京都駅と高度集積地区等を高頻度で結ぶバスを運行 【京都市】 ＜平成23年度＞ ・民間事業者による直通バスの本格運行の開始。	事業がほぼ達成
イ コミュニティバス等の地域特性に応じた交通手段		
61	地域特性に応じた交通手段のあり方の検討する場を、地域ごとに設置する仕組みづくり 【京都市】 ＜令和元年度＞ 各地域において、公共交通に係る会議を開催（京都市雲ヶ畑区域公共交通検討協議会、京都市京北地域公共交通会議）	事業推進中
(4)自動車交通の効率化と適正化		
ア パークアンドライド		
62	設置箇所の拡大や通年化 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・周辺自治体及び駐車場事業者と連携し、パークアンドライド駐車場に関する広報を実施。 ・一部の駐車場に関する重点的な案内誘導。	事業推進中

実施内容		
	これまでの取組状況及び令和元年度の取組	進捗状況
イ	駐車場施策 必要な駐車需要等を踏まえた有効活用と、将来の適切な配置 【京都市】 ○駐車場条例 ＜平成23年度＞ ・駐車場整備地区における隔地制度の緩和（距離制限を200mから500m） ・歴史的都心地区での隔地制度の禁止，緩和による当該地区外への配置誘導 ＜平成24年度＞ ・公共交通利用促進措置による付置義務台数引き下げ特例制度の対象拡大 ＜平成26年度＞ ・自動二輪車の付置義務化 ○中高層建築物条例 ＜平成26年度＞ ・特定共同住宅において，居住者用自動車駐車を，自転車，自動二輪，カーシェアリング用へ振替 ○自転車等駐車場条例 ＜平成26年度＞ ・7箇所の自転車駐車場について，自動二輪の駐車を可能にする。	事業推進中
63		
64	都心における駐車場整備の抑制など，公的施設や大型商業施設の駐車場も含め，京都にふさわしい駐車場施策を構築 【京都市】 ＜平成29年度＞ 歴史的景観の保全に関する取組方針－歴史的景観の保全に関する具体的施策 ・景観デザインレビュー制度（適切に眺望景観を創生するため，計画等に対して協議を行うための仕組み）の創設 ＜平成30年度＞ ・「京のみどりの駐車場」パートナー認定制度の導入 ・事前協議（景観デザインレビュー）制度運用開始	事業推進中
ウ	貨物車の荷さばきの適正化 日常生活や企業活動に必要な荷さばきの適正化方策等を構築 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・地元商店街，物流事業者，駐車場関係者，京都運輸支局，京都府警察，京都市からなる物流WGを開催し，まちなか物流の実態調査を実施するとともに，商店街店舗を対象としたアンケート調査等，物流モビリティマネジメントの取組を実施 65 ・平成30年12月から実施の「御池通における貨物集配中の車両に対する駐車規制緩和」の効果を検証するため，御池通及びその周辺細街路で物流実態調査を実施 ・京都府警，京都府トラック協会と連携し，貨物集配中車両の運転手に対して，御池通の駐車規制緩和の周知と活用を促す啓発活動を実施 ・商店街振興組合と連携し，車両への注意喚起を促す電柱幕を設置（蛸薬師通及び裏寺町通）	事業推進中
エ	タクシー交通の位置付けの明確化と効果的な活用 道路空間の再配分によるハード的な誘導施策や客待ちルールの制度化等の促進 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・タクシー業界団体，京都運輸支局，京都府警察，京都市からなる「京都市タクシー駐停車マナー向上マネジメント会議」において，タクシー駐停車マナー向上キャンペーンを行い，乗務員アンケートなど，モビリティマネジメントの手法を活用した取組を実施 ・令和元年度は，新たな取組として，乗務員に対するアンケートだけでなく，運行管理者へのアンケートを実施するなど，事業者の意識向上を図るとともに，タクシー車内（ヘッドレスト）に掲出している乗降マナーを呼びかける啓発用ポスターを日英併記にするなど，訪日外国人に向けた取組みも実施 66	事業推進中
オ	ロードプライシング 海外の都市において，都心部への自動車流入抑制のために導入されている実態も踏まえ，導入可能性について研究 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・自動車流入抑制策に関する他都市事例等の情報収集。 67	事業推進中
カ	環境負荷の小さい車両の導入推進 京都市全体を「エコカー・ゾーン」とし，自家用車やバスのハイブリッド化，電気自動車化を推進 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・京都市イベント（時代祭，大文字駅伝，地域防災訓練等）での電気自動車の活用などによる普及啓発。 68	事業推進中

実施内容		
	これまでの取組状況及び令和元年度の取組	進捗状況
キ	交通条件の公平化	
69	公共施設や商業施設において、自動車利用者に優遇措置を講ずる場合、公共交通等の利用者に対しても同水準以上のサービスを提供する制度の創設 【京都市】 ＜平成23年度＞ ・高島屋京都店での100円循環バス乗車券の配布。	事業推進中
(5) パーソナルモビリティの転換		
ア	自転車交通施策	
70	自転車を有力な交通手段ととらえて、安全な走行環境の充実(「京都新自転車計画」に基づく取組の実施等) 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・都心部地区等における自転車走行環境整備の実施(整備延長 約145km(予定))。 ・民間事業者の駐輪場整備に対して、6件(自転車等463台)助成。 ・ルール・マナー啓発(車道左側通行の周知等)。	事業推進中
71	環境負荷の小さい公共交通手段の1つとして都市型レンタサイクルの導入を促進 【阪急電鉄】 都市型レンタサイクルは、京都市内では洛西口駅、西院駅、桂駅で実施。 【京阪電鉄】 ＜平成29年度＞ ・月極レンタサイクル試行事業を実施(丹波橋・中書島) →令和2年3月31日事業終了し、シェアサイクル(PiPPA)に移行	事業推進中
イ	カーシェアリング	
72	既に京都で実施しており、さらなる普及・促進、電気自動車の導入も検討 【京都市】 ＜令和元年度＞ ・市内の企業・団体向けに燃料電池自動車(FCV)の貸し出しを実施	事業がほぼ達成